

のれんを別注で作成する場合の確認事項

のれんの生地をご指定ください

特にご希望が無い場合、天竺木綿という最も一般的な綿生地をおすすめしております。

生地種には、厚く丈夫なのれんをご希望の場合はカツラギ、和風の織模様が特徴のシャンタン、フルカラープリントができるエステルハンプなど様々な種類がございます。

どの生地によれば良いかご不明な場合は、ご利用の場面に応じて最適な生地をご提案させていただきます。

のれんの大きさをご指定ください

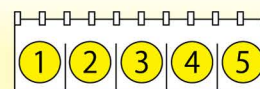
特にご希望が無い場合、弊社の既製品のサイズをご参考にしてください。

※既製品サイズがすべてのお店に最適というわけではありません。設置場所を採寸し、のれんの大きさをご指定ください。

のれんの巾数をご指定ください

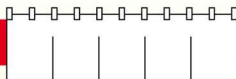
巾とは、切れ目ごとに分けられた部分のことです。

右の図であれば切れ目によって5つに分割されていますので「5巾」(いつはば・ごはば)となります。



取付用の加工(上部に棒を通す部分)をご指定ください

共チチ仕立て



※共チチとは

のれん本体と同じ素材の生地で作成することから「共布(ともぬの)」で作るチチ」という意味です。

●共チチをご希望される場合、共チチのサイズをご指定ください。

チチの飛び出し部分は、通す器具の太さによって必要な長さが変わりますので、長さのご指定をお願いします。

※設置用の器具が通るサイズをご指定ください。器具の(直径×3.14÷2)+10~20mm程度が目安となります。

例) 直径25mmの棒を通す場合、 $25 \times 3.14 \div 2 = 39.25\text{mm}$

これに20mmを足して約60mmが、チチの飛び出し部分として必要なサイズとなります。

●棒袋をご希望される場合、棒袋のサイズをご指定ください。

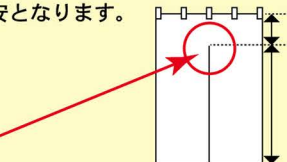
※設置用の器具が通るサイズをご指定ください。器具の(直径×3.14÷2)+10~20mm程度が目安となります。

例) 直径25mmの棒を通す場合、 $25 \times 3.14 \div 2 = 39.25\text{mm}$

これに20mmを足して約60mmがおおすすめの棒袋サイズとなります。

●切れ目(繫ぎ目)の長さは、設置場所によって最適な長さが変わります。

この位置(切れ目の始まり)が、地面から約160cm以上になるのが一般的です。



作成する枚数をご指定ください

作成枚数は製造方法にも関わりますので、予め必ずご決定ください。

作成するデザイン(使用する色数)をご指定ください

色数は製造方法にも関わりますので、予め必ずご決定ください。

※デザインの色数と作成枚数と製造方法は密接な関係にあり、一概には決まっておりません。

上記のそれぞれの情報を頂いたうえで、
総合的に判断して最適なご提案をさせていただきます。

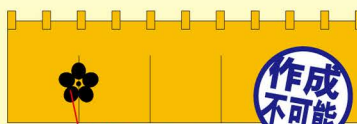
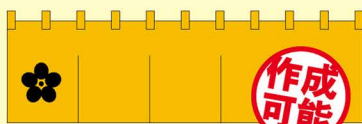
無地のれん名入れについて

無地のれんに後から名入れ(プリント)する場合は以下の点にご注意ください。

後からの名入れはシルクスクリーンプリントという方法で行いますが、これは凹凸の無い面にしか印刷できない方法です。

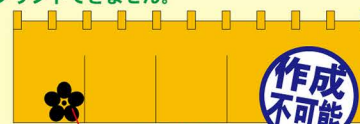
無地のれんはすでに仕上がった状態ののれんにプリントを行いますので、縫い目の凹凸が妨げになるのです。

◆のれんの切れ目にかかるようなデザインはプリントできません。



切れ目にかかっています

◆切れ目にかかっていない場合でも、縫い目から約20mm以上離れた場所でないでプリントできません。



ロゴが端すぎます